

このメールマガジンは群馬産業保健推進センターのホームページに掲載された
新着情報や産業保健関連情報等を配信しますので、是非お読み下さい。

--<群馬産業保健推進センターからのお知らせ>-----

1 平成19年度労働者健康状況調査結果の概要が公表される

本調査は、労働者の健康状況、健康管理の推進状況等を把握し、労働者の健康確保対策、自主的な健康管理の推進等労働衛生行政運営の推進に資することを目的とし、労働者10人以上を雇用する民営事業所から抽出した約14,000事業所と、そこで雇用される労働者約18,000人を対象として調査したもので、このたび、その調査結果の概要が公表されました。

それによると、仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスがある労働者の割合は58.0%で前回より3.5%減少しているものの、依然として高い割合となっている。具体的なストレスの内容（3つ以内の複数回答）は、「職場の人間関係の問題」が最も高く38.4%、次いで「仕事の質の問題」が34.8%、「仕事の量の問題」が30.6%となっている。

また、心の健康対策（メンタルヘルスケア）に取り組んでいる事業所の割合は33.6%で前回より10.1%増加しているものの、取り組んでいない事業所の割合も依然として高く全体の3分の2に上っている。心の健康対策に取り組んでいる事業所の取組内容（複数回答）をみると、「労働者からの相談対応の体制整備」が最も高く59.3%、次いで「労働者への教育研修・情報提供」が49.3%、「管理監督者への教育研修・情報提供」が34.5%となっている。心の健康対策に取り組んでいない事業所について、取り組んでいない理由（複数回答）をみると、「専門スタッフがいない」が最も高く44.3%、次いで「取り組み方が分からない」が42.2%となっている。

詳しくは、下記厚生労働省ホームページでご覧いただけます。

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/saigai/anken/kenkou07/index.html>

2 登録相談機関のご紹介

働く人の心の健康を支援するため、「メンタルヘルス不調者等の労働者に対する相談機関による相談促進事業」（厚生労働省委託事業）に基づくメンタルヘルス相談機関の登録申請が9月1日から機構本部で始まりましたが、9月に申請のあったところで審査を通った機関が、10月1日付けで機構本部のホームページに掲載されました。全国で東京、群馬、鹿児島、沖縄から各1機関の合わせて4機関が登録を受けました。詳細は下記ホームページでご覧いただけます。

http://www.rofuku.go.jp/sanpo/eap/list_1.html

3 相談機関利用促進員の委嘱

前号でご紹介した「メンタルヘルス不調者等の労働者に対する相談機関による相談促進事業」

（厚生労働省委託事業）に基づき職場のメンタルヘルスケアの向上を図るため、事業所を訪問指導する「相談機関利用促進員」を10月1日付けで6名委嘱しました。

従業員の心の健康対策への取り組み方法が分からないという経営トップのみなさま、メンタルヘルス対策支援センター（群馬産業保健推進センター）・相談機関利用促進員を気軽にご利用下さい。

本年9月、県下の各労働基準監督署で開催の全国労働衛生週間趣旨説明会の際に、「メンタルヘルス対策支援センター」開設のご案内をしてきたところ、「メンタルヘルス対策支援申込書」が徐々に提出されて

おり、１０月から相談機関利用促進員に申請のあった事業所を訪問指導して頂いております。

4 北関東ブロック共同セミナーのご案内

県境近くにある事業場の方は、県央地区で開催のセミナーに参加するよりも、他県で開催の近場のセミナーの方が参加しやすいことから、２年前より栃木産業保健推進センターと共催により開催地と講師を交互に分担し「共同セミナー」を開催しております。

今般、後記６（４）に記載のとおり、１１月２８日（金）午後２時から足利市民プラザにおいて標記セミナーを開催予定で、講師は嶋方 喜斌 氏（当センターで派遣）にお願いしております。講師の嶋方氏は職域でのカウンセリング経験が豊富な方で、多数の事例にも接しており、是非、大勢の方にご参加頂きたく思っております。

5 派遣・請負適正化セミナーのご案内

規制緩和により派遣労働者が増大していますが、「偽装請負」の問題も発生しており、労働者派遣法等の適正な執行が必要である。今般、「派遣・請負適正化キャンペーン」の一環で「派遣・請負・適正化セミナー」が後記７（３）に記載のとおり、１１月２０日（木）午後１時３０分から太田市社会教育総合センターにおいて開催されますので、受入れ事業場の方は是非ご参加頂きたく思っております。

6 当センターで実施の産業保健セミナー（１１月～１２月初旬予定）のご案内

（１） 「日本貨物鉄道㈱関東支社高崎機関区（実地研修）」

開催日時 １１月４日（火）１４：００～１６：００

開催場所 日本貨物鉄道㈱関東支社高崎機関区

高崎市双葉町２５－１（tel 027-323-6417）

講 師 日本貨物鉄道㈱関東支社高崎機関区スタッフ

内 容 実地研修を通じ、事業場における産業保健の実際を学ぶ。

（２） 第２８３回セミナー「職場における肝炎対策を中心に」

開催日時 １１月１３日（木）１４：００～１６：００

開催場所 群馬産業保健推進センター

前橋市千代田町１－７－４（tel 027-233-0026）

講 師 田中 義 相談員

内 容 B型、C型とはどのような病気かを説明し、最近の治療と患者さんとの接し方について言及する。

（３） 産業看護基礎講座

第２８４回セミナー「新型インフルエンザ対策」

開催日時 １１月２１日（金）１４：００～１６：００

開催場所 群馬産業保健推進センター

前橋市千代田町１－７－４（tel 027-233-0026）

講 師 藤田 晴康 相談員

内 容 新型インフルエンザとは何か、その動向と見通しをお伝えし、事業所がとるべき対策方針とパンデミック時の対応例を解説します。

(4) 北関東ブロック共同セミナー

「メンタルヘルスに活かすカウンセリングマインド
～傾聴事例を通して考える～」

開催日時 11月28日(金) 14:00～16:00

開催場所 足利市民プラザ

足利市朝倉町264 (tel 0284-72-8511)

講師 カウンセリングルーム「雨あがり」主宰

嶋方 喜斌 氏

内容 人間関係が最大のストレスの時代。如何にコミュニケーション能力を回復し、置き忘れた一人ひとりのところを取り戻していくか。カウンセリング的傾聴を通して考えましょう。

(5) 第285回セミナー「アルコール依存症を中心に」

開催日時 12月2日(火) 14:00～16:00

開催場所 群馬産業保健推進センター

前橋市千代田町1-7-4 (tel 027-233-0026)

講師 赤城高原ホスピタル

副院長 村山 昌暢 氏

内容 飲酒制御能の歴史を本態とする‘生活習慣病‘とも言えるアルコール依存症。本邦で現患者82万人と言われる本症の詳細や、それへの対応策を紹介する。

(6) 「新型インフルエンザ対策」

開催日時 12月3日(水) 14:00～16:00

開催場所 伊勢崎市文化会館

伊勢崎市昭和町3918 (tel 0270-23-6070)

講師 藤田 晴康 相談員

内容 新型インフルエンザとは何か、その動向と見通しをお伝えし、事業所がとるべき対策方針とパンデミック時の対応例を解説します。

7 他機関で実施の研修会等のご案内

(1) 「職場と医療のより良い連携をめざして」

～フォーラムテーマ 勤労者のメンタルヘルスと総合病院・大学病院の精神科

開催日時 11月8日(土) 13:00～17:00

開催場所 虎ノ門パストラルホテル 新館4階 プリムローズ

東京都港区虎ノ門4-1-1 (tel 03-3432-7261)

演 者 1 うつ病の診断と治療(鳥取大学 中込 和幸 氏)

2 うつ病に罹患した勤労者の自殺予防(岩手医科大学 鈴木 満 氏)

3 ストレスケア病棟からみた勤労者のメンタルヘルス

(神奈川県立精神医療センター 芹香病院 中村 元昭 氏)

4 総合病院におけるうつ病の職場復帰プログラム

(NTT東日本関東病院 秋山 剛 氏)

指定発言(日本産業衛生学会「産業医部会」)

5 総合病院・大学病院精神科の危機と再生

(日本総合病院精神医学会 藤原 修一郎 氏)

参加費 無料

定 員 150名

問合せ先 日本総合病院精神医学会・事務局

東京都文京区本郷2-14-4-201

(tel/fax 03-5805-3720)

- (2) 「職場におけるメンタルヘルス対策に関する研修会」並びに「自殺対策に関する研修会」の開催について（厚生労働省委託事業）

開催日時 11月10日（月）13:00～17:00

開催場所 前橋テルサ 9階つつじの間

前橋市千代田町2丁目5番1号（tel 027-231-3211）

研修内容 管理監督者、産業保健スタッフ等向けに事業場におけるメンタルヘルスケアの実施内容や自殺予防、万一自殺者が発生した場合の対応等についての研修会

講 師 高崎健康福祉大学健康福祉学科教授 狩野 正之 先生

参 加 費 無料

定 員 先着100名

問合せ先 （社）群馬労働基準協会連合会

前橋市平和町1丁目5番1号

(tel 027-233-3582 fax 027-235-0908)

- (3) 「派遣・請負適正化セミナー」

開催日時 11月20日（木）13:30～16:00

開催場所 太田市社会教育総合センター

太田市熊野町23-19（tel 0276-22-3442）

研修内容 労働者派遣制度の概要など

参 加 費 無料

定 員 先着200名

問合せ先 群馬労働局職業安定部職業安定課需給調整事業室

前橋市大渡町1-10-7

(tel 027-210-5105 fax 027-210-5103)

- (4) 「仕事と生活の調和のとれた働き方の普及促進に関するシンポジウム」

開催日時 12月1日（月）13:15～16:30

開催場所 前橋テルサ 8階けやきの間

前橋市千代田町2丁目5番1号（tel 027-231-3211）

研修内容 ワーク・ライフ・バランスを考える

1 仕事と生活の調和の実現に向けた行政の取組みについて

（群馬労働局監督課長 福永伸一 氏）

2 特別講演「ビジネス戦略としてのワーク・ライフ・バランス」

（ワーク/ライフコンサルタントアパショナータ代表パク・ジョアン・スックチャ 氏）

参 加 費 無料

定 員 先着150名

問合せ先 （社）群馬労働基準協会連合会

前橋市平和町1丁目5番1号

(tel 027-233-3582 fax 027-235-0908)

=====
<<群馬産業保健推進センターメール配信サービス解除、変更はこちらから>>

<http://www.gummasanpo.jp/melmag/index.html>

<<このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから>>

sanpo10@gummasanpo.jp
=====

《発行元》群馬産業保健推進センター

電話：027-233-0026 FAX：027-233-9966